

西日本こども研修センターあかし

日時	研修名	受講者数
1/28~30	児童相談所児童福祉司スーパーバイザー(SV)義務研修<後期>	60名
2/18~21	市区町村子ども家庭相談支援指導者研修	55名
3/10~12	一時保護所指導者研修	中止

- SV研修では、全国の児童相談所の児童福祉司60名が、職場でのOJTを踏まえて、研修会場に再度集まりました。児童福祉司の教育指導的職員として、スキル向上のため実践的な子ども虐待対応の演習や事例検討などを通して学びました。
- 市区町村研修では、子ども虐待の最前線にある市区町村の指導的職員が担うべき、包括的な支援の方法やあり方について、さまざまなアプローチから学びました。参加者からは「とても有意義な研修でした」と感想がありました。
- 一時保護所指導者研修は、新型コロナウイルスの影響により中止しました。

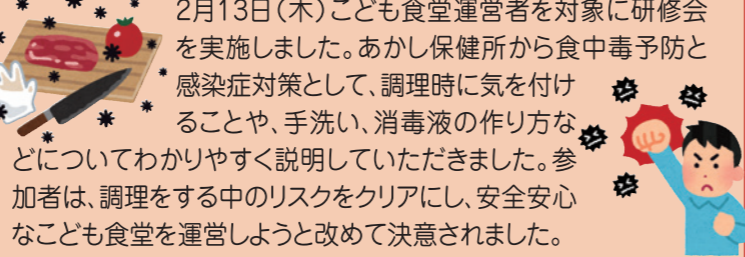
あかし子ども・子育て応援メッセを開催しました!

2月1日(土)あかし市民広場にて開催。市内外からたくさんの親子連れが来場されました。今回は16のブースが出展し、魚釣りゲーム、おもちゃや塗り絵、家族写真の撮影会など親子で楽しめるブースがたくさん。ステージでは着ぐるみとのじゃんけん大会、ダンス、ミニ講演会やシゴセンジャーのクイズ大会で会場は盛り上がりを見せていました。
←神戸学院大学や流通科学大学の学生ボランティアも大活躍!



明石こども食堂研修会

「みんなで防ごう食中毒と感染症」を開催しました! 2月13日(木)こども食堂運営者を対象に研修会を実施しました。あかし保健所から食中毒予防と感染症対策として、調理時に気を付けることや、手洗い、消毒液の作り方などについてわかりやすく説明していただきました。参加者は、調理をする中のリスクをクリアにし、安全安心なこども食堂を運営しようと改めて決意されました。



フードドライブinコープこべ



2月25日(火)コープこべ大久保店にて、フードドライブが実施されました。地域の皆さんから、家庭で余っている食品を寄付していただき、明石市内のこども食堂を運営している方々へ無償で提供していただいています。



こども食堂運営者の方々は、「今回いただいた食材で子どもたちに美味しいご飯を作ります!」と喜んでおられました。

生活協同組合コープこべ様、フードドライブに食品を寄付いただきました皆さま本当にありがとうございます。



生活協同組合コープこべ 柴田 康宏さん

食品ロス削減のために始めたフードドライブですが、福祉の観点からも有効活用できないかと思い、市内のこども食堂へ食材の提供を始めました。こども食堂を通して多世代交流が広がれば嬉しく思います。

こども食堂レポート

今回は、高丘西小学校区の「にこにこてーぶる」に行ってきました。

メニューは、煮込みハンバーグ、海藻サラダ、コンソメスープ♪先生がわかりやすく作り方を伝授!! みんな上手くできるかな~?



ブロッコリーを茹でたり、玉ねぎをみじん切りしたり…ソースやドレッシングも手作りです。大さじ・小さじ、軽量カップの計り方もパッチリでした☆

運営者の松尾さんは、「みんなで楽しく作って、おいしく食べて、笑顔が見れてよかった」とお話されていました♪

※2月に取材したものです。

あかしこども財団だより

AKASHI CHILD FOUNDATION NEWS

- 第7号 -

あかしこども財団の取り組みを紹介する季刊誌です

「西日本こども研修センターあかし」専用研修施設 開所

2020年4月1日に「西日本こども研修センターあかし」の専用研修施設が開所しました! 神奈川県横浜市に設置されている「子どもの虹情報研修センター」について全国2か所目になります。



小林美智子センター長より



当センターでは、昨年度より全国の自治体、児童相談所、児童福祉施設等をはじめとする子ども虐待対応機関や施設の職員の方々等を対象に、子ども虐待対応に関する高度で専門的な研修を実施しています。

4月にオープンした当センターの専用研修施設は、全国の現場で子ども虐待対応に日々携わっている受講者の方々が、落ち着いた雰囲気の中で集中して研修に取り組むことができるよう、さまざまな工夫を凝らした空間となっています。

施設内は、豊かな採光を取り入れ、木目調などあたたかみのある明るい色調で統一されています。最大150名が講義を受けられる1階の大研修室のほか、2階には少人数に分かれてグループ討議などを行う4つの研修室や、受講生が専門的知識を習得するための専門図書室を設置し、受講生同士がリラックスして交流したり、図書の閲覧場所として利用できるラウンジなどを備えています。

ここで得た知識をぜひ現場で活かしていただき、子どもの健やかな成長に寄与していきたいと考えています。

一般財団法人 あかしこども財団

〒674-0068
明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7 西日本こども研修センターあかし内
(電話) 078-920-9670 (こども食堂、子ども支援に関すること)
(電話) 078-920-9675 (研修センターに関すること)
(電話) 078-915-8170 (放課後児童クラブに関すること)
(HP) <https://akashi-kodomo-zaidan.jp/>

<所在地>





あかしこども財団 令和2年度事業の紹介

すべてのこどものしあわせのために

子ども・子育てを応援

こども食堂の運営支援

全28小学校区に開設されたこども食堂が、地域に根付き、活動が広がっていくよう、運営者の方々としっかりと連携していきます。
こども食堂数：28小学校区43か所（令和2年5月現在）

子ども・子育て支援活動の推進

親子の居場所づくりや学習支援等に取り組む地域の皆さまとともに、子ども・子育て支援活動を進めていきます。

〈地域の子ども・子育て支援活動〉
こども夢文庫、学習支援活動など

子育てを応援する企業との連携

子育てを応援する「あかし子育て応援企業」と連携しながら、地域みんなで子ども・子育てを応援するまちづくりを進めます。

子ども支援に関わる人材の育成

ボランティア養成講座や研修会、子ども向けイベント等の開催により、新たに子ども支援活動に関わる人材を育成していきます。



専門的な人材を育成

「西日本こども研修センターあかし」の運営

新たに完成した研修施設で、年間をとおして、子ども虐待の対応に関わる全国の職員向け研修を実施します。



NEW 放課後児童の居場所づくり

放課後児童クラブの運営

令和2年度からの取組みとして、放課後児童クラブの運営を新たに開始します。子どもたちが放課後等に安心して過ごせる居場所づくりを進めるとともに、支援員向けの研修も開始します。

